

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成26年7月31日(2014.7.31)

【公開番号】特開2013-188225(P2013-188225A)

【公開日】平成25年9月26日(2013.9.26)

【年通号数】公開・登録公報2013-052

【出願番号】特願2013-113901(P2013-113901)

【国際特許分類】

A 2 3 K 1/18 (2006.01)

A 2 3 K 1/16 (2006.01)

A 2 3 K 1/14 (2006.01)

A 2 3 K 1/10 (2006.01)

A 2 3 K 1/00 (2006.01)

【F I】

A 2 3 K 1/18 A

A 2 3 K 1/16 3 0 4 C

A 2 3 K 1/14

A 2 3 K 1/16 3 0 4 A

A 2 3 K 1/10

A 2 3 K 1/00 Z

A 2 3 K 1/00 1 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月13日(2014.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

2 5 重量%～7 0 重量%の量の高タンパク、1 0 重量%～6 0 重量%の量の高脂肪、5 重量%～2 0 重量%の量の低炭水化物、及び8～1 5 重量%のセルロース、ヘミセルロース、リグニン、およびそれらの混合物から選択された非発酵性繊維を含む、体重管理を必要とし、一時的な異常な炭水化物代謝を有する猫において使用するためのフード組成物。

【請求項 2】

体重管理を必要とする前記猫は過体重である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 3】

体重管理を必要とする前記猫は肥満体である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 4】

体重管理を必要とする前記猫は、体重が増加する傾向を有する猫である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 5】

前記タンパク質濃度は4 0 重量%～7 0 重量%である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 6】

前記タンパク質は4 5 重量%～7 0 重量%である、請求項5に記載の組成物。

【請求項 7】

前記タンパク質は4 5 重量%～6 0 重量%である、請求項5に記載の組成物。

【請求項 8】

前記タンパク質は47重量%～60重量%である、請求項5に記載の組成物。

【請求項9】

前記タンパク質は51～53重量%である、請求項5に記載の組成物。

【請求項10】

前記脂肪濃度は20重量%～60重量%である、請求項1に記載の組成物。

【請求項11】

前記脂肪濃度は21～23重量%である、請求項10に記載の組成物。

【請求項12】

前記炭水化物濃度は10重量%～20重量%である、請求項1に記載の組成物。

【請求項13】

前記炭水化物濃度は12重量%～20重量%である、請求項12に記載の組成物。

【請求項14】

前記炭水化物濃度は12重量%～15重量%である、請求項12に記載の組成物。

【請求項15】

前記炭水化物濃度は15～16重量%である、請求項12に記載の組成物。

【請求項16】

前記繊維濃度は8～10重量%である、請求項1に記載の組成物。

【請求項17】

高タンパク、高脂肪、低炭水化物、及びセルロース、ヘミセルロース、リグニン、およびそれらの混合物から選択された非発酵性繊維を含む、体重管理を必要とし、一時的な異常な炭水化物代謝を有する猫において使用するためのフード組成物において、前記タンパク質濃度は51～53重量%、前記脂肪濃度は21～23重量%、前記炭水化物濃度は15～16重量%、及び前記繊維濃度は8～10重量%である、フード組成物。

【請求項18】

体重管理を必要とする前記猫は過体重である、請求項17に記載の組成物。

【請求項19】

体重管理を必要とする前記猫は肥満体である、請求項17に記載の組成物。

【請求項20】

体重管理を必要とする前記猫は、体重が増加する傾向を有する猫である、請求項17に記載の組成物。

【請求項21】

体重管理を必要とし、一時的な異常な炭水化物代謝を有する猫における体重を管理する方法であって、前記猫に請求項1に記載の組成物を供給することを含む方法。

【請求項22】

体重管理を必要とする前記猫は過体重である、請求項21に記載の方法。

【請求項23】

体重管理を必要とする前記猫は肥満体である、請求項21に記載の方法。

【請求項24】

体重管理を必要とする前記猫は、体重が増加する傾向を有する猫である、請求項21に記載の方法。

【請求項25】

体重管理を必要とし、一時的な異常な炭水化物代謝を有する猫における体重を管理する方法であって、前記猫に請求項17に記載の組成物を供給することを含む方法。

【請求項26】

体重管理を必要とする前記猫は過体重である、請求項25に記載の方法。

【請求項27】

体重管理を必要とする前記猫は肥満体である、請求項25に記載の方法。

【請求項28】

体重管理を必要とする前記猫は、体重が増加する傾向を有する猫である、請求項25に記載の方法。